



2026年5月14日

各 位

会社名 ユニチカ株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤井 実
(コード番号 3103 東証スタンダード)
問合せ先 経営企画部長 岩藤 敦史
(TEL 06-6281-5695)

営業外収益（為替差益）、特別利益（債務免除益）及び特別損失（事業構造改善費用）の計上に関するお知らせ

当社は、2026年3月期において営業外収益（為替差益）、特別利益（債務免除益）及び特別損失（事業構造改善費用）の計上を行うこととしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上について

2026年3月期第4四半期連結会計期間（2026年1月1日～2026年3月31日）におきまして、為替相場の変動により、4億円の為替差益を計上いたしました。なお、2026年3月期第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）におきまして、為替差益を9億円計上していたしましたので、2026年3月期連結累計期間（2025年4月1日～2026年3月31日）における為替差益は14億円となりました。

上記の金額は、主として当社グループが保有する外貨建債権債務を2026年3月期末時点の為替相場で評価替えしたことにより発生したものであります。

2. 特別利益（債務免除益）の計上について

2026年3月19日付「債務免除益にかかる特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、2026年3月期第4四半期連結会計期間（2026年1月1日～2026年3月31日）におきまして、債務免除益として120億円を特別利益に計上いたしました。

3. 特別損失（事業構造改善費用）の計上について

2026年3月期第4四半期連結会計期間（2026年1月1日～2026年3月31日）におきまして、事業再生計画に基づき、事業譲渡等を含む不採算事業からの撤退などの構造改革に伴い特別退職金等の事業構造改善費用として24億円を特別損失に計上いたしました。なお、2026年3月期第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）におきまして、事業構造改善費用を123億円計上していたしましたので、2026年3月期連結累計期間（2025年4月1日～2026年3月31日）における事業構造改善費用は148億円となりました。

以上